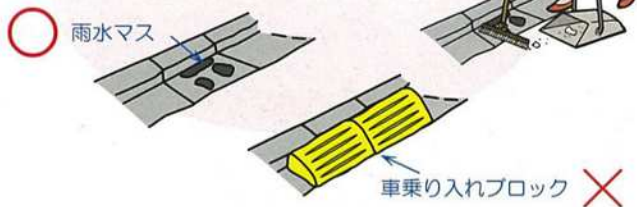


浸水被害を減らしましょう！

台風や集中豪雨により、世田谷区内で浸水被害が多く発生しています。局地的な激しい集中豪雨の発生に加え、水害に弱い半地下や地下の建築物が増加していることが原因です。水害を減らすため、皆さんの日ごろからの備えが大切です。

●日ごろからの心がけ●

「雨水マス」にブロックや花壇などの障害物を置かない。日ごろから清掃しておきましょう。



●土のうを用意しておく●

台風等の大雨に備え、事前に「土のう」を準備しておきましょう。区では区民の方が必要に応じ、いつでも土のうを持ち出せるように「土のうステーション」を設置しています。(無料)



詳しくは、世田谷区ホームページへ

問合せ先:土木計画調整課
☎03-6432-7954

- *ホームセンターなどで簡易土のう(水のう)も販売されています。
- *土のうステーションから持ち出した土のうは各ご家庭で保管をお願いします。ご家庭での保管場所を考えておきましょう。

土のうや「簡易防水工法」は一時しのぎでしかありません。浸水が多い場所や半地下、地下の構造物では、裏面で紹介しているように恒久的な対策が必要です。

●簡易水防工法●

- ご家庭の日常品を使って浸水を防ぐ方法の例です。ごみ収集袋を二重にして水を入れ、「水のう」を作り、ダンボールに入れて並べます。また、板やプランター等を利用します。

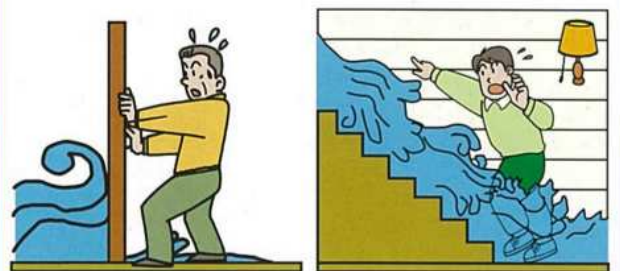


浸水が多い場所では、コンクリートで自衛しています。

●半地下、地下は危険！●

- 水圧でドアが開かない。30～50cmの水深で、外開き、内開きのドアが開閉できなくなります。
- 流れ込む水の勢いで階段を上がれない。
- 電灯が消える(地下室のコンセントは高い位置に)。

地下への浸水による死亡事故が過去に福岡市や新宿区で発生しています。



水圧でドアが開かない。 水の勢いで階段を上がれない。

大雨などによる浸水被害の応急対応に関する相談・連絡先

管轄	名称	所在地	電話	FAX
世田谷	世田谷土木管理事務所	若林1-34-2	3424-2790	3424-2501
北沢	北沢土木管理事務所	代田5-19-1	5486-7010	3412-6847
玉川	玉川土木管理事務所	中町4-35-11	3702-4914	3702-3762
砧	砧土木管理事務所	大蔵4-6-2	3417-9571	3417-9573
烏山	烏山土木管理事務所	粕谷4-9-27	3308-8133	3305-2484

気象情報、河川の水位情報等を確認しましょう

テレビ、ラジオで発表される最新の気象情報を確認するようにしましょう。また、区でも以下の方法で、区内の雨量や河川の水位等の情報を提供しています。ぜひ、ご活用ください。

災害・防犯情報メール配信サービス

携帯電話・パソコンへ気象警報、区内の雨量、河川水位情報をメール配信します。区のホームページから登録できます。

雨量・水位情報ホームページ

区内の雨量、河川の水位、河川の監視カメラの画像をリアルタイムに提供しています。区のホームページからアクセスできます。

ラジオエフエム世田谷83.4メガヘルツ



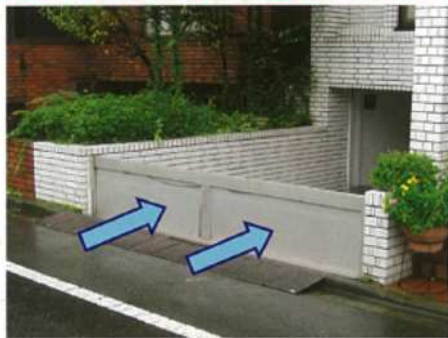
半地下、地下の浸水対策(例)

自分の生命や財産を守るには自助努力も必要です。裏面の簡易水防工法や土のうと合わせて、以下のような対策をとることにより、さらに水害を減らすことができます。(階段の追加や止水板の設置等の工事については建築業者等にご相談ください。)

●地下、半地下の玄関●



●地下駐車場には「止水板」の設置●



(上段の写真)

半地下や地下の玄関では、階段や門扉のデザインに合わせ、道路面より少し高く階段を設けています。

(中段の写真)

地下駐車場には、「止水板」を設置して大雨に備えています。大切な財産である車を守ります。

●地下駐車場の門扉にゴムを付ける●



(下段の写真)

地下駐車場のシャッターにゴムを付けて浸水を防いでいます。

浸水被害が増えています！

- 整備不良、落雷、室内コンセントへの浸水による漏電により、排水ポンプが作動しない。
- 排水ポンプの処理能力以上に大雨が降って浸水する。



令和5年9月

世田谷区 土木部 土木計画調整課 調整係

〒154-8504 世田谷区世田谷 4-21-27

電話：6432-7954 ファクシミリ：6432-7993